

2018年10月22日

地震による石勝線徐行運転の解除について

北海道胆振東部地震による石勝線（南千歳～追分間）の徐行運転に伴い、列車の遅れや運休等が発生し、ご利用のお客様にはご迷惑をおかけしております。

このほど、補修を実施した箇所での線路の状態が改善し、徐行運転解除の見通しが立ちましたことから、以下の通りお知らせいたします。

1. 徐行運転の解除時期

10月24日（水）より、石勝線（南千歳～追分間）の徐行運転を解除します。

※始発列車より通常運転となり、千歳～追分間で一部運休していた普通列車の運転も再開します。

2. 10月24日以降の徐行区間と列車への影響

線区	徐行区間	列車への影響
石勝線	なし	追分駅での室蘭線からの接続により遅れが発生する場合あり
室蘭線	遠浅～追分～三川	苫小牧～岩見沢間の普通列車に10～15分の遅れ（継続）

3. 室蘭線の徐行について

室蘭線については現在の徐行運転を継続（数ヶ月程度）いたしますが、引き続き線路の状態を確認しながら、徐行を解除してまいります。

※余震などにより、軌道状態が変化した場合は、徐行期間を延長する場合があります。